



The Mabashi Neighborhood Patrol Press 2006

馬橋瓦版

発行所：ご近所付き合い広目隊事務局
杉並区阿佐谷南2-9-1
発行日：平成18年3月31日
第4号（年2回発行）
URL：http://www.mabashi.net
E-mail：hirometai@mabashi.net

みんなで守ろう みんなの馬橋



お楽しみ会 11.23
警視庁指定広域技能指導官
富田俊彦氏のカギの講演



クリーン作戦 12.23
ゴミ袋62袋回収
馬橋稲荷神社境内



もちつき 1.22



「何でも相談犯抑団」10.20
杉並警察署犯罪抑止運動参加



第3回防犯もちつき大会 1.22
大雪の中で400人の参加

「パトロール・ボランティア」募集

月に一度でもパトロールに参加してみようというボランティアを募集しています。

ご近所付き合い広目隊事務局 ☎ 03-3311-9143 FAX 03-3314-4090 Email:hirometai@mabashi.net

【はじめまして】



杉並警察署長
森下元雄

この三月より、杉並警察署の署長として赴任いたしました。どうぞよろしく願います。

皆様方には、日頃から警察の防犯活動や各種取締りなどへのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

特に「ご近所付き合い広目隊」の皆様方には、防犯パトロールをはじめとする様々な防犯活動に取り組まれ、大きな成果を挙げていただきまして、警察といたしましても大変心強く感じているところでございます。さて、警察では、平成十一年に二十六万件だった刑法犯認知件数が平成十四年には三十万件を超えたことから、平成十五年から十七年にかけて「犯罪抑止総合対策」に総力を挙げて取り組んできたところです。この結果、刑法犯認知件数が減少するなど、一定の成果がみられました。が、本年に入り、更に対策を充実強化することとなり、杉並警察署にも新た

に「犯罪抑止対策推進本部」を設置して、犯罪を起こさせないための各種の取り組みを強化しています。

しかしながら、皆様ご承知の通り、身近な犯罪の発生は、警察の力だけではなかなか防止できないのが現状であり、「ご近所付き合い広目隊」の皆様のように、地域の皆様方のお力をお借りして、はじめて安心・安全なまちづくりを実現することができるとおもいます。

積極的・先駆的な取り組みにより、いまや全国の模範となっております。「ご近所付き合い広目隊」の皆様方の活動が、杉並を超えて全国に深く浸透し、安心・安全なまちづくりが広がっていきまことを心より期待しております。

最後になりますが、私ども警察も、

皆様方とともに、この緑が多く自然豊かな杉並の安全の確保に最善を尽くして参りたいと考えております。今後ともどうぞよろしく願います。

【ありがとうございました】

杉並区危機管理室地域安全担当課長
諏訪 彰弘

ご近所付き合い広目隊の皆様には、日々、地域の防犯や子どもたちの安全の確保などにご尽力され、心から敬意を表したいと存じます。本来、自分の時間は、趣味や家庭サービスなど自分のために使いたいのが人間ですが、これを地域のため、他の人々の幸福のために使うのはなかなかできないことだと思えます。人間の一番の美しさを感じます。

さて、私は、安全・安心の実現のために少しでも杉並区のお役に立つてこいの命により、平成十六年四月に警視庁から杉並区役所に出向してまいりました。職場の性質が全く異なるため当初はとまどいを感じることも多かったのですが、地域の皆さんや区職員の皆さんに温かく迎えられる、支えられて何とか仕事を進めることができ、気が付くとあつとつう間に2年が過ぎていました。

この間、地域の防犯対策と子どもへの安全対策を2本柱に色々なことに挑戦してきましたつもりです。どこまで実効性のある対策がとれたかどうかは、現時点で自分で評価すべきことではないと思いますが、その根っこにあるものは、やはり少しでも犯罪を減らし安全なまちにしたいという気持ちであったと思います。

警視庁に帰りまして、杉並区のために側面からお手伝いできたらと思います。本当にありがとうございます。来年の防犯もちつき大会にも呼んでくださいね。

感謝の気持ち



☆ 気張らず、のんびり、おしゃべりしながら自分の都合で参加する防犯活動は、退職後の楽しみです。

広目隊日誌

- 28 「杉並新聞1」に掲載
- 30 警視庁防犯ビデオ制作にパトロールで協力
- 12月9日 まちの防犯診断区民リーダー養成講座終了
- 11 杉六小・杉並区危機管理室からの児童の安全な下校についての協力依頼があり、隊員への周知
- 13 生活安全協議会出席
- 14 杉並第六小PTA緊急集会出席(5名)
- 16 事務局会
- 23 クリーン作戦「落ち葉掃き」実施 61袋分回収
- 31 写真展準備掲示・17年度パトロール終了活動写真展(1/22まで)
- 1月1日 チャイルドヘルス1月号に掲載
- 1月4日 18年度パトロール開始
- 15 広報警視庁1月15日号「まちの安全を守る」に掲載
- 18 内閣府政府広報室児童下校時パトロール取材
- 21 餅つき大会準備
- 22 第3回防犯餅つき大会開催400人参加
- 25 クレヨンハウス「月間クーヨン」編集部取材
- 2月2日 区長と話す会(まちづくり)出席
- 6 内閣府政府広報室につぼんNOWに掲載される。杉並新報掲載
- 12 自転車安全利用のチラシ900枚配布
- 14 クレヨンハウス「月間クーヨン」4月号に掲載される
- 26 多摩防犯協会聖ヶ丘支部「第9回防犯のつどい」ひじり館にて講演
- 3月5日 小学館小学六年生編集部取材
- 7 杉六小PTA広報誌「杉六だより」掲載
- 10 子ども安全ボランティア結団式出席
- 11 危機管理室安全パトロール隊がパトロール参加
- 11 事務局会
- 12 瓦版編集会議
- 13 防犯団体連絡会出席
- 20 杉並警察署犯抑団参加(阿佐ヶ谷駅前)
- 25 瓦版編集会議
- 27 生活安全協議会出席
- 28 杉並警察署より感謝状

防犯情報



杉並警察署生活安全課長 中島 政彦

平成十五年から、「三年間で十年前の治安水準に戻す。」事を公約に取り組んで参りました街頭・侵入犯罪抑止総合対策も、皆様をはじめとする自主防犯団体の皆様のご協力により、公約を実現する事ができました。杉並署管内におきましても、平成十五年から三年間で、犯罪抑止対策を開始する前の三年（平成十二、十三、十四年）平均に比べ、約三十六％犯罪を減少させ、公約実現に寄与しました。この間、「ご近所付き合い広目隊」の皆様には、平成十五年に発足以来、毎日のパトロールをはじめ、防犯もちつき大会、防犯バザー等各種防犯活動を展開していただき、犯罪抑止に大きく貢献していただきました。

ご近所付き合

- 7月23日 防犯バザー・第21回集会、馬橋瓦版第3号発行
防犯教室・写真展・防犯グッズ展示販売300名参加
30 CS日本テレビ放映
- 8月27日 事務局会
30 区役所実習生パトロール参加
31 区クリーン大作戦参加予定表を提出
- 9月1日 船本東京都青少年・治安対策本部長と懇談
3 第22回集会
20 杉並警察署犯抑団参加(阿佐ヶ谷駅前)
クリーン大作戦参加
防犯団体連絡会幹事会出席
区環境課よりバンドエイド300枚戴く
29 杉六小安全教室5名参加
30 さいたま市大宮区視察
- 10月1日 第3回 いいなあ 安心 ボランティアの集い 3名参加
2 広目隊全地区クリーン大作戦実施
4 区役所交通対策課「自転車安全モデル地区」指定
6 全国防犯協会会長表彰(ボランティア功労賞)受賞
9 「杉並区民地域安全のつどい」9名参加
まちかど防犯隊活動報告発表
11 「多摩・稲城市民防犯の集い」講演
ICU大学生取材
12 新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民大会パネリスト
15 「まちかど防犯リーダー養成研修会」6名参加
活動報告発表
17 府中市地域安全市民のつどい 講演・パネリスト
25 第23回集会
杉並区自転車安全利用モデル地区指定の研修会
28 まちの防犯診断区民リーダー養成講座参加
31 杉並警察署長に受彰報告
- 11月5日 事務局会
15 馬橋空き巣防犯情報400枚、地区のアパートに掲
20 クリーン作戦「落ち葉掃き」実施 39袋分回収
24 杉並警察署犯抑団参加
27 お楽しみ会(第24回集会)



全国防犯協会表彰



藤沢市防犯協会視察



所沢市防犯協会視察



大宮区防犯協会視察

並署管内では、昨年末から、アパート等の共同住宅を狙った空き巣被害が多発しております。午後四時から八時頃までの間の被害が多く、現金はもちろん、ノートパソコンやデジカメ等が多く盗難に遭っています。杉並署では、一日も早く犯人を捕まえるべく、昼夜、捜査活動に邁進しておりますが、皆様にも、多発時間帯のパトロールや不審者発見時の一〇番通報等、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

杉並第六小学校は
創立80周年です。
記念事業が
11月25日(日)
杉並第六小学校
で開催されます。

- ☆ パトロールは健康的で情報交換ができ、更には社会貢献にもつながる素晴らしい活動だと思ふ。一人一人が防犯の意識を持ち、まち全体に浸透してほしい。若い方のご参加をお待ちしています。パトロール中は、吸殻を集めたり、「ご苦労さま」と言ってくれる小学生の姿に、ご家庭の嬉を感じました。
- ☆ パトロールに参加できず申し訳なく思うことが多々あります。でも「無理をせず、細く長く、できる限り」を常に念じています。心身ともに、健康でいるからこそパトロールに参加できるので感謝しています。
- ☆ 三年間、パトロールとゴミ拾いをして気になるのは、犬の糞とタバコの吸殻です。一時は少なくなりりましたが、また、増えていきます。何とかならないのでしょうかね！
- ☆ 仕事と家事の合間をぬってできる限りパトロールに参加していきます。嫌なことがあっても、みんなと会って、終るころには元気になっていきます。
- ☆ おもちつき大会・お花見・バザーなど色々な集会が楽しみです。庭を見ながらのパトロールでお花の名前をずいぶん覚ええました。

馬橋地区の町会紹介

【梅里二丁目町会】

会員数 千二百世帯



カラス撃退!

「輝かしい我がまち」

梅里二丁目町会長 濱田 謙一
馬橋一丁目自治会として昭和三十一年十一月に発足。昭和四十三年七月一日の新住所標識による町名変更で輝かしい馬橋の地名が消え、梅里二丁目となり、平成二年四月に「梅里二丁目町会」が新たに発足しました。自治会として発足当時は、青梅街道には都電が走り、まちのいたる所に畑・原っぱがあり、大変のどかな所でしたが、経済大国日本といわれる様になった頃にまちが様変わりし、自然がなくなってきました。

まちの発展と共に犯罪が増加し、平成四年に町会ではいち早く夜警を開始し、現在も毎月夜回りを継続しております。

又、町内には二つの公園があり、

憩いの場となっております。特に「梅里中央公園は、春は桜、夏は青葉、秋は紅葉、冬は雪景色と大変良い所です。夏の盆踊りは、町内はもとより近隣の人が大勢集まり、夏の風物詩となっております。

しかし、こういう良さの中、犯罪（空き巣・ひったくり）が多く発生するようになり、住民の安全を守るため、三年前に旧馬橋地区有志の皆さんと、NHKの「難問解決」近所の底力」出演を機に「近所付き合いい広目隊」五・六地区のパトロール隊を発足し、犯罪防止に力を入れております。その功があり、犯罪もぐつと少なくなり、「NHK」近所の底力の殿堂入り第一号」として全国に名前が知られるようになりました。その上、黄色いゴミ袋使用で「カラス公害対策」としても殿堂入りを果たしました。二つも頂くと云うことは、「近所の底力」の企画で初めてであり、大変光栄なことです。これも町の方々の温かいご協力があればこそ成し遂げられたことと感謝いたしております。

「自分たちのまちは、自分たちで守る」という心構えから防犯・防火・防災・ゴミ・リサイクル問題を解決し、次の世代に「明るく住みよい梅里二丁目に住んで良かった」といわれるまちにする責任があります。

馬橋みつけた

【馬橋庚申塔】

本橋 宣彦

現代社会の住宅密集地にも、傍らに昔を残す面影があります。
杉六小交差点をルック商店街に向かう途中、右手の路地に『馬橋庚申塔』（高円寺南三―二十七番）がひっそりとお祀りされています。

馬橋庚申塔は江戸時代の延宝元年（二六七三）と享保元年（二七一六）に、それぞれ十数人の村人が協力して建立したものです。以来数百年、先祖の方々が幸せな暮らしを求めて、豊作、無病息災、病氣平癒等を祈願し、馬橋村の守り神として敬い信仰してきました。実はこの庚申塔、以前は道の反対側（高円寺南三―二十八番）にありました。ところが毎夜、今は亡き新堀萬さんの夢枕にこの庚申塔が立ったそうです。

そこで、地元有志が相談して昭和四十八年、建立三百年を記念して、



新庚申塔 3-27

現在地にコンクリート造りのお堂を作って手厚くお祀りしました。そして今もこの馬橋の人々をお守り戴いています。

庚申信仰は古代中国の道教の説で体内の三尸中（さんしちゅう）が庚申の日に逃げ出して、その人の悪行を天帝に密告すると言われ、その晩は徹夜する風習があったそうです。平安時代に日本に伝わり、近世には庚申の申がサルなので、サルを使いとする山王信仰と結び付き、猿田彦や道祖神を祀ったりしました。信仰の目的も村内に疫病が入らないように村境に祀ったものが、豊作や無病息災を祈る信仰へと変わりました。



旧庚申塔 3-28

あ と が き

梅・沈丁花・木蓮・連翹・桃・桜と今年は、一度に春が来ました。うらかな春に馬橋地区の情報誌「馬橋瓦版第四号」をお届けします。お読みになつてのご意見・ご感想をお待ちしております。

防犯は、近所にも気配りを!

編集委員 本橋・市村・伊藤・塩野・関口